

2016-B

II 26B

拠出金・基金
の名称

国連気候変動枠組条約技術メカニズム拠出金

種 別

イヤマークのみ 一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】国連環境計画(UNEP)

【所管官庁担当局課・室名】経済産業省産業技術環境局地球環境対策室

【当該任意拠出金の目的・用途等】

途上国への支援策の一つである技術移転において、中心的な役割を担う「気候技術センター及びネットワーク(CTCN)」への拠出を行い、我が国が持つ最先端優良技術を戦略的に普及させ地球規模での効果的な温室効果ガス削減に寄与していく。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成29年度	128,831	1,171		1米ドル = 110円	0
平成28年度	105,873	882		1米ドル = 120円	0
平成27年度	61,183	556		1米ドル = 110円	0

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

気候技術センター及びネットワーク(CTCN)への拠出を行い、CTCNにおける途上国への技術移転に関する議論に積極的に関与することによって、我が国が持つ最先端優良技術を戦略的に普及させ地球規模での温室効果ガス削減に寄与していくことは、「攻めの地球温暖化外交戦略」の要素の一つである「技術の普及(日本の誇る低炭素技術を展開し、温暖化対策と経済成長を同時実現。)」に対して貢献するものであり、上位施策の達成すべき目標である「攻めの地球温暖化外交戦略」を推進し、地球温暖化問題に着実に対応しつつ、国際的に競争力ある経済活動を持続させる、と合致するものである。

【備考】